

病院等向け全国がん登録研修

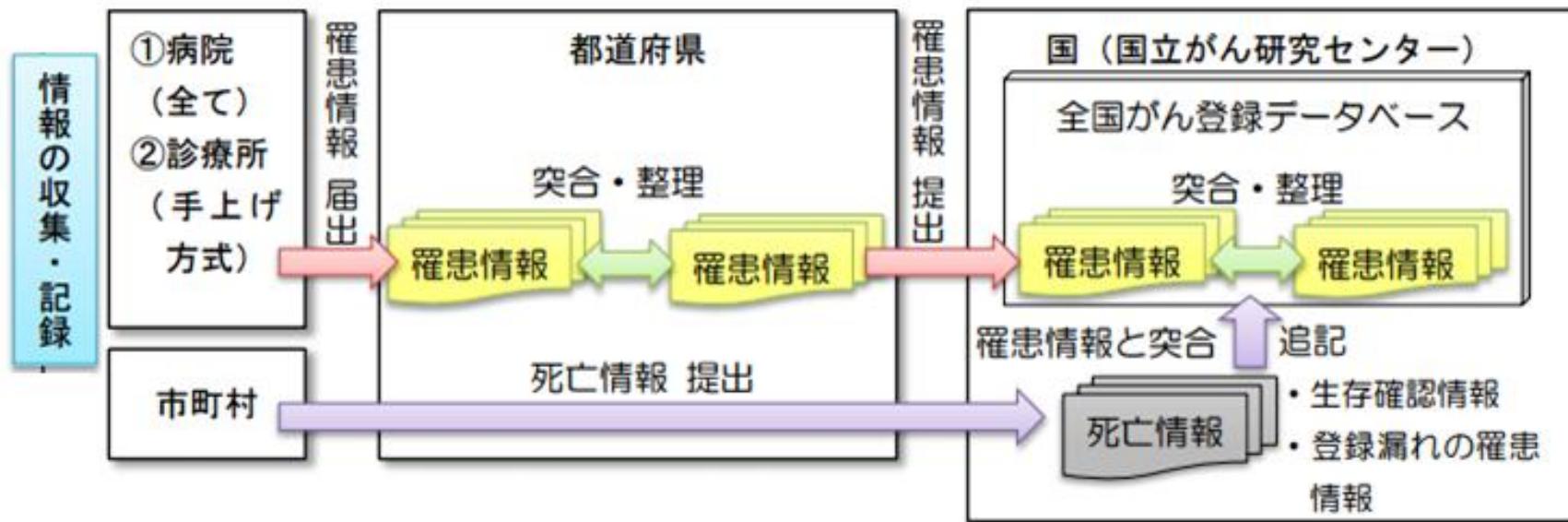
5. 遷り調査

- 1. 遷り調査の概要
- 2. 遷り調査票
- 3. 死亡診断書のがん区分
- 4. よくある質問
- 5. フローチャート
- 6. 遷り調査の回答方法

国立がん研究センターがん登録センター

遡り調査(死亡者新規がん情報に関する通知に基づく届出)

- 死亡情報があるが、罹患情報が届出られていなかった場合に、遡り調査が行われます
- 死亡診断書を作成した施設に依頼されます
- 遠り調査の依頼・回答はオンラインシステムで行われます(オンライン非対応施設は紙媒体)



遡り調査票

■届出票と同様の調査票の上部に死亡診断書のがんについて区分のチェック欄があります

全国がん登録遡り調査票①

死亡診断書のがんについて		1 通常回答		0000000001		
①病院等の名称	東京都 国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院					
②診療録番号	12345		(全半角16文字)			
③カナ氏名	シ	コクリツ	(全角カナ10文字)	メイ	タロウ	(全角カナ10文字)
④氏名	氏	国立	(全角10文字)	名	太郎	(全角10文字)

全国がん登録遡り調査票

複写禁止

F001-201408-1

0F12345678

6

事務局使用欄

7.既登録等

- | | | | |
|------------------|---|--|---------------------------------------|
| 死亡診断書の
がんについて | <input type="checkbox"/> 3.死亡検査 | <input type="checkbox"/> 4.死亡診断書には調査対象のがんの記載なし | <input type="checkbox"/> 5.調査対象者の該当なし |
| | <input type="checkbox"/> 6.調査対象腫瘍の詳細診療情報なし (主たる診断・治療病院名:
⇒ 上記に該当する場合、以下の調査票の記入は必要ありません
<input type="checkbox"/> 2.死亡診断書に記載のがんは調査票の内容とは異なる ⇒ 死亡診断書に記載のがんを以下の調査票に記入 | | |

①病院等の名称

②診療録番号

③カナ氏名

④氏名

※病院コード(事務局使用欄)

死亡診断書のがんについて区分

調査票の「死亡診断書の がんについて」の該当する 区分
チェックし、届出します

区分	意味	調査への対応
1 通常回答	調査票に記載されたがんの診断をしたが、届出が漏れていた場合	調査対象のがんについて、詳細情報を調査票に記入し、届出します。
2 死亡診断書に記載のがんは調査対象とは異なる	当該患者のがんの診断をしたが、調査票の原発部位等が異なる場合 ・行政による死者情報票作成時の間違い等	修正情報とともに、正しい 詳細情報を調査票に記入し、届出します。

死亡診断書のがんについて区分

区分	意味	調査への対応
3 死体検案	死体検案のため詳細情報を持たない	
4 死亡診断書には調査対象のがんの記載なし	死亡診断書に「がん」の記載なし。 ・行政による死亡者情報票作成時の間違い等	詳細情報の記入は必要ありません。
5 調査対象者の該当なし	・行政による死亡者情報票作成時の間違い等、 ・死亡診断医師・遺族の誤記等	
6 調査対象腫瘍の詳細診療情報なし	死亡診断書を作成し、「がん」の記載をしたが、診断・治療病院ではないため詳細情報はない場合	初回診断・治療を実施した病院等の名称が分かれば、備考欄に記入してください。

届出済みだった場合、各都道府県がん登録室に連絡してください。

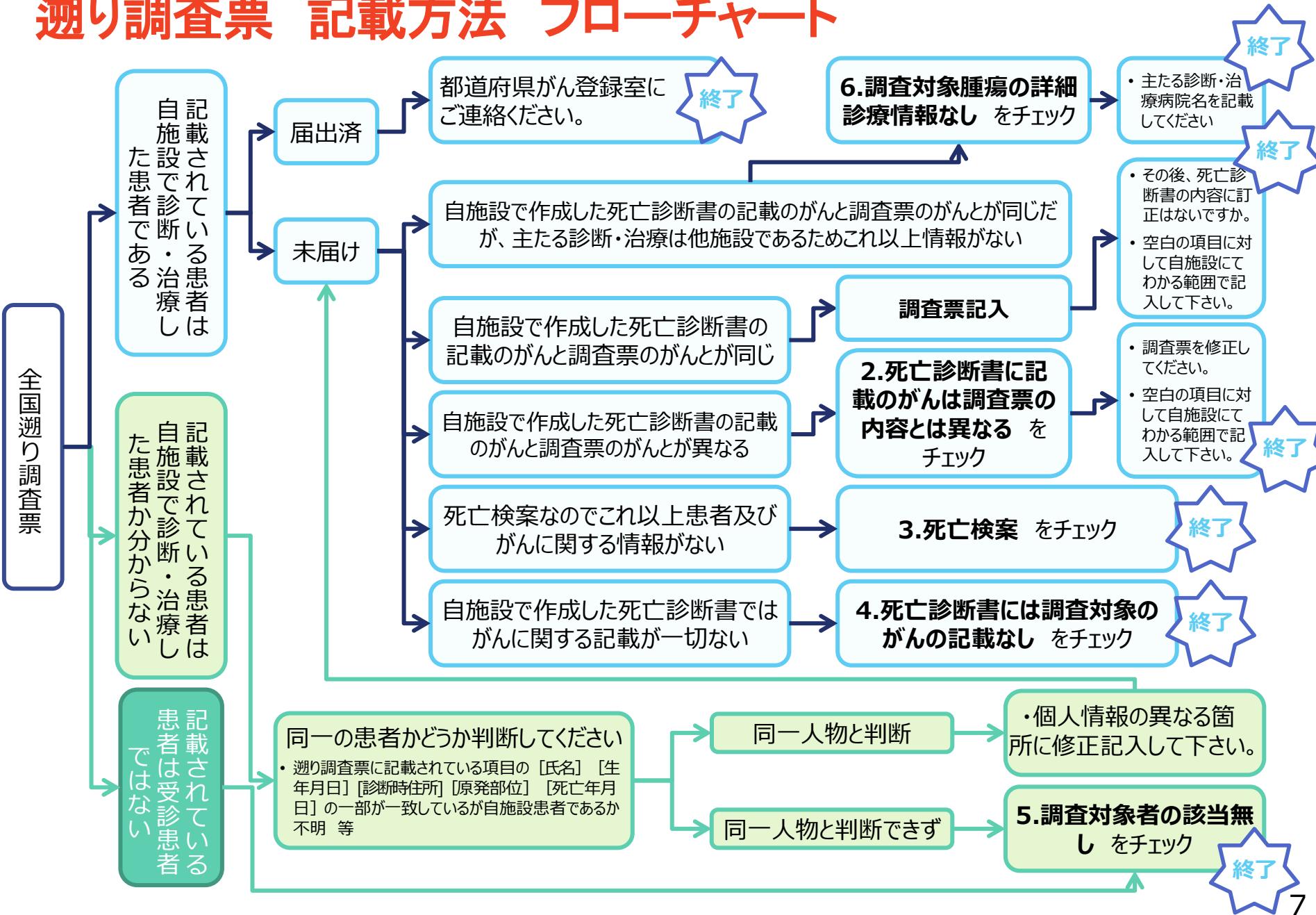
遡り調査のよくある質問①

- 選り調査票は1枚しか届いていませんが、その患者に届出していない別のがんがあった場合どうすればよいでしょうか。
 - 選り調査票に記載されている腫瘍は、遡り調査票を記入して下さい。
 - 選り調査票に記載されていない腫瘍は、新規に届出票で届け出て下さい。
- 性別、生年月日、原発部位は一致しますが、氏名や住所が異なる場合はどうすればよいでしょうか。
 - 選り調査票には、死亡票より得られた情報を印字しており、氏名や住所が異なる場合は、結婚などで「改姓」や「外国人国籍」、「転居」などの可能性が考えられます。貴院で同一人物であるか否かを確認・判断していただき、同一の方であれば貴院で把握している氏名や住所を氏名欄又は診断時住所欄に記入して下さい。
- 他施設に問い合わせる等して、すべて記入しなければならないのでしょうか。
 - 貴院でわかる範囲で全て記入して下さい。

遡り調査のよくある質問②

- がんの既往はありますか、自院では診断・治療を行っていません。遡り調査票は届出した方がよいのでしょうか。
 - 主たる診断・治療をした病院がわかれればご記入の上、届出して下さい。わからなければ6調査対象腫瘍の詳細診療情報なしにチェックを入れるだけで結構です。
- 死亡診断書にがんは書かれていませんが、遡り調査票が届きました。
 - 死亡診断書を転記する際のミス等が起こる場合があります。（例：大動脈瘤と大動脈癌など）4死亡診断書には調査対象のがんの記載なしにチェックを入れるだけで結構です。
- 全国がん登録がはじまる前に診断されたので届出をしていませんでしたが、遡り調査票が届きました。届出をした方がよいのでしょうか。
 - 全国がん登録としての遡り調査票は、2016年以降にお亡くなりになった患者さんを対象として行っています。診断日が2015年以前であっても遡り調査に回答して下さい。

遡り調査票 記載方法 フローチャート



遡り調査の回答方法

遡り調査でも全国がん登録オンラインシステムGTOLが使用できます。

GTOLで遡り調査票のダウンロードとアップロードによる回答ができます。

The screenshot shows the GTOL online system interface. On the left is a sidebar menu with options like メニュー (Home), トップ (Top), カテゴリー (Category), お知らせ (Notice), ダウンロード (Download), 届出 (Submission), 医療機関向け提供データ登録届出 (Data Submission for Medical Institutions), 利用者管理 (User Management), 登録情報 (Registration Information), and ヘルプ (Help). The main area has a header 'がん登録オンラインシステム (GTOL)' and a 'お知らせ' (Notice) section with two items: 'がん登録オンラインシステムからのお知らせ' (Notice from the Cancer Registry Online System) dated 2023/03/01 and 'メンテナンスのお知らせ' (Maintenance Notice) dated 2023/03/02. Below this is a 'クイックアクセス' (Quick Access) section with two cards. The left card, 'ダウンロード' (Download), has buttons for '電子版提出ファイルダウンロード' (Download of electronic submission files) and '遡り調査提出ファイルダウンロード' (Download of return survey submission files). The right card, '届出' (Submission), has buttons for '届出管理' (Submission management) and '遡り調査提出' (Return survey submission). A pink rectangular box highlights the '遡り調査提出' button in the '届出' card.